

発展 活用形を使い分けよう

同じ動詞を比べる

問1 二つの活用形を順に答えなさい。

①「字を書けば伝わる。」の「書け」と②「黒板に字を書け。」の「書け」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 仮定形 ② 命令形

補足：同じ「書け」でも「ば」に続けば仮定形、命令として使えば命令形です。

問2 二つの活用形を順に答えなさい。

①「私は映画を見る。」の「見る」と②「週末に見る映画を決める。」の「見る」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 終止形 ② 連体形

補足：文を言い切る場合は終止形、名詞「映画」に続く場合は連体形です。

問3 二つの活用形を順に答えなさい。

①「今日は泳がない。」の「泳が」と②「毎朝泳ぎます。」の「泳ぎ」は、それぞれ何形ですか。

答え：① 未然形 ② 連用形

補足：「ない」に続く「泳が」は未然形、「ます」に続く「泳ぎ」は連用形です。

文を書き換える

問4 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「待つ」を「ない」に続く形に直しなさい。

答え：待た

補足：「待たない」となるので「待た」が未然形です。

問5 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「調べる」を「ます」に続く形に直しなさい。

答え：調べ

補足：「調べます」となるので「調べ」が連用形です。

問6 指定された語の直前にくる、動詞の形だけを書きなさい。

動詞「話す」を「ば」に続く形に直しなさい。

答え：話せ

補足：「話せば」となるので「話せ」が仮定形です。

誤りを直す

問7 「ば」は変えず、動詞「ある」を正しく活用させなさい。

「もし時間があるば、手伝います。」の「あるば」を正しく直しなさい。

答え：あれば

補足：「ある」の仮定形は「あれ」で、「ば」に続けて「あれば」とします。

問8 「ます」は変えず、動詞「読む」を正しく活用させなさい。

「私はその本を読みます。」の「読みます」を正しく直しなさい。

答え：読みます

補足：「ます」は連用形に続くので「読む」の連用形「読み」を使います。